

「平成 21 年度 女子医学生、研修医等をサポートするための会」  
女子学生・研修医のためのランチオンセミナー『リハビリテーション科専門医のお仕事』  
参加のご案内

リハビリテーション科女性専門医ネットワーク委員会（RJN）

リハビリテーション科（リハ科）は、小児からお年寄りまで、さまざまな疾患や障害のある方を支援する診療科です。脳・神経・筋疾患から運動器・整形外科疾患・嚥下障害・膠原病・呼吸器・心臓血管・悪性腫瘍など、多くの疾患でリハ科が必要とされています。疾患・障害そのものの治療から家庭・社会復帰への支援までと関わる範囲は広く、たとえ障害が残っても最大限に患者さんの QOL を高める支援も行います。生活が対象となるので、育児や介護などの知識や経験も重要であり、女性医師の生活者としての経験もキャリアにプラスになる診療科でもあります。

今回、さわやかな秋の時期に下諏訪にてセミナーを開催することになりました。食事やお茶をしながらの気軽なセミナーですので、皆様どうぞ奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

1. 日時：2009 年 10 月 18 日（日）12：30～15：00
2. 会場：うらかめ屋 長野県諏訪郡下諏訪町 3 4 7 3



3. 対象：医学部学生（1～6年）、研修医（後期研修医を含む） 先着 40 名\*  
\*男性も参加できます。  
\*先着 27 名までは、信州大学から会場まで送迎いたします
4. 主催：社団法人日本リハビリテーション医学会  
共催：日本医師会
5. 参加費および昼食などの飲食費：無料

6. 託児所：会場に託児室を設けますので、ご利用を希望される方は申し込みの際御連絡下さい。

7. プログラム：(司会：国立国際医療センターリハ科 藤谷順子)

- 1) 女性医師とリハビリテーション科専門医 (佐賀大学医学部附属病院リハ科 浅見豊子)
- 2) 地域連携による脳卒中の治療 (国立山形病院リハ科 豊岡志保)
- 3) 「‘動く’ ‘歩く’ ‘活動する’」の援助とは (熊本大学医学部附属病院リハ部 大串 幹)
- 4) リハビリテーション医療のトピックス (滋賀県立成人病センターリハ科 中馬孝容)
- 5) リハビリテーション科のススメ (相澤病院総合リハセンター 原 寛美)
- 6) リハ医の日常生活 (刈谷豊田総合病院リハ科 小口和代)
- 7) 質疑応答

8. 申込方法：下記項目について明記の上、リハビリテーション医学会事務局 ([office@jarm.or.jp](mailto:office@jarm.or.jp)) へメール送信して下さい。1週間以内に受信完了メールを返信します。

①氏名

②連絡先 (携帯電話番号)

③連絡先 (携帯電話 Email)

④在籍する学校名(学年)あるいは病院名(卒業年度)

\*個人情報は本セミナー実施のために利用し、開催後は破棄いたします。

\*申込後、1週間経っても受信完了メールが届かない場合は、リハビリテーション医学会事務局までご連絡下さい。

9. 申込締切：2009年10月12日(祝月)必着

10. 送迎：先着27名はバスで会場まで送迎いたします。

集合場所は、信州大学医学部附属病院の新外来棟受付窓口に11時。

なお、それ以外の方は申し訳ございませんが、各自で会場へご集合ください。

11. 問い合わせ先

1) 信州大学医学部・附属病院 地域医療人育成センター 鈴木恵

TEL : 0263-37-2282(内線 : 5145) E-Mail : [gpctr1@shinshu-u.ac.jp](mailto:gpctr1@shinshu-u.ac.jp)

2) 社団法人日本リハビリテーション医学会事務局

Email : [office@jarm.or.jp](mailto:office@jarm.or.jp)